



〒975-0031  
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地  
TEL:(0244)26-1314  
FAX:(0244)26-1318  
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

## 令和 7 年度

# 第 1 回算数・数学科授業研究会

- 日 時：令和 7 年 6 月 19 日（木） 13：15～16：30
- 会 場：南相馬市立鹿島中学校（南相馬市鹿島区寺内字落合 28 番地）
- 参加者：小学校教員 6 名、中学校教員 15 名、大学生 6 名 計 27 名
- 内 容：○算数・数学科イノベーション人材育成推進教員による公開授業  
（連立方程式）授業者 南相馬市立鹿島中学校 教諭 横道 喬  
○グループ別による事後協議会  
○指導助言「数学の授業における生徒と教師の取り組みに学ぶ」  
福島大学人間発達文化学類 教授 森本 明 様

### 【研修のまとめ】

事後協議会では、参観者のみなさんが授業者の思いや本時の手立てを尊重した上で、授業者の努力や工夫を積極的に見つけたり、自分事として授業を捉え授業改善に向けた建設的なアイデアを進んで伝えたりする姿が見られたことが大変有意義でした。今後も効果的な伴走支援の推進に努めますので、各校の互見授業や事後協議会においては、授業者と参観者の両者にとって納得のいく時間を模索していただきたいと思います。

### 〔授業のポイント〕

- 生徒一人一人に目を配り、困惑や不安に寄り添いコーディネートすることができた。
- 式や数だけではなく、言葉や絵図も数学的な表現として取り上げ、問題や解法の可視化に努めた。

### 〔森本先生の指導助言より〕

- 小学校で身に付けてきた内容や学び方を視点とした教材研究を重視することが大切である。
- 生徒の取り組みのどこに着目し、活動を組み立てていくのかを考える必要がある。



## 研修の感想

- 小学校の学びが中学校の現場でも影響を与えることの大切さを強く感じることができました。
- 可視化、半具体物、コーディネート等、熟考された手立てがとても勉強になりました。また、授業に対して協議時間の配分が多かったことが有難く、森本先生の提示資料が授業に即していたため、大変分かりやすかったです。
- 生徒がどこでつまずき、どのような問いをもっているのかを常に大切にし、見方・考え方を意識した授業を展開したいと思います。
- 普段授業をしていると価値ある考えを出している生徒の考えを取りこぼしてしまうことがあるので、授業の中で価値付けることができるようにしたいです。

